女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画

2019年4月1日

国立研究開発法人物質・材料研究機構

女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間：2019年4月1日～2024年3月31日の5年間

2. 当機構の課題

課題1：管理職の女性が少ない

課題2：女性管理職のロールモデルが少なく、中堅女性職員が将来のキャリアイメージを持ちにくいいため、管理職を目指す女性が少ない

3. 目標

管理職（課長級以上）に占める女性の割合を10%以上にする

4. 取組内容と実施時期

取組1：女性管理職割合を増やすには、定年制研究職、エンジニア職及び事務職の女性割合を増やす必要があるため、定年制職員への女性応募者数の増加を図る

2019年～2024年

- ・ 女性のみが応募可能な研究者公募枠を引き続き設定
- ・ 公式ウェブサイトなどに女性職員の活躍事例を掲載

取組2：女性職員を対象として管理職育成を目的とした研修(セミナー)等を実施する

2019年

- ・ 女性管理職育成を目的としたキャリアプラン研修の検討

2020年～2024年

- ・ 女性管理職育成を目的とした研修（セミナー）等の実施とフィードバックの取得
- ・ フィードバックを基にしたその後の方策の検討